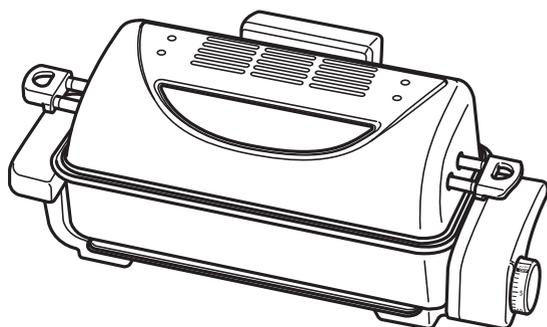


フィッシュロースター KFR-0700

取扱説明書 (保証書付)



このたびは、コイズミ フィッシュロースターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に大切に保管してください。

特に1~3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

もくじ

安全上のご注意.....	1 ~ 3
各部のなまえ.....	4
お使いになる前に.....	5
使い方.....	6 ~ 7
お手入れ.....	8 ~ 10
故障かな?と思われたときは....	11
仕様.....	12
アフターサービスについて.....	13
保証・無料修理規定.....	14
保証書.....	15
お客様相談窓口.....	15

安全上のご注意

*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の意味

	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に大切に保管してください。

警告

-  **電源プラグは清潔にする、電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は拭き取る**

ほこりが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。

- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む**

感電・ショート・発火・発煙の原因となります。

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する**

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

また、延長コードは使用しないでください。異常発熱・火災・感電の原因となります。

- 異常・故障時には、直ちに使用を中止する**

そのまま使用すると火災・感電・けがのおそれがあります。

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱い。
- ・電源プラグ・電源コードに傷が付いている、触れると通電しない。
- ・コゲくさい臭いがする。
- ・ヒーターが割れている。
- ・タイマーの戻りが不安定。

※すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

-  **交流100V以外では使用しない(日本国内専用)**

火災・感電の原因となります。

- 電源プラグを乳幼児が誤ってなめないようにする**

感電やけがの原因となります。

- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重い物をのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない**

火災・感電の原因となります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**

感電・ショート・発火の原因となります。

- カーテンなど可燃物の近くで使用しない**

火災のおそれがあります。

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない**

やけど・感電・けがのおそれがあります。

-  **濡れた手で、電源プラグを抜き差ししない**

感電やけがの原因となります。

-  **水につけたり、水をかけたりしない**

ショート・感電のおそれがあります。

-  **改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理しない**

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意



- **使用中は、本体から離れない**
調理物が発火することがあります。必ず焼け具合を見ながら調理してください。
- **調理物が発煙・発火した場合は、すぐにタイマーを「切」にし、電源プラグを抜く**
火災の原因となります。炎が消えるまでふたを開かないでください。空気が入り炎が大きくなります。水をかけないでください。ガラス窓が割れます。
- **使用後は必ずお手入れをする**
調理くずや油分が残ったまま調理すると、発火・発煙のおそれがあります。
- **お手入れは冷めてから行う**
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。
- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**
感電やショートして発火することがあります。



- **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く**
けが・やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。



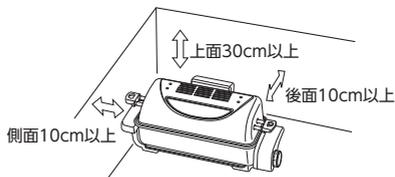
- **壁や家具の近くでは使用しない**
蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色・変形させる原因となります。
- **不安定な場所や熱に弱い敷物の上、たたみやカーペット、テーブルクロスなどの上では使用しない**
火災の原因となることがあります。
- **燃えやすい物を本体の上ののせたり、本体の下のすきまに入れて使用しない**
火災の原因となります。
- **調理以外の目的に使用しない**
火災の原因となります。
- **必要以上に加熱しない**
過熱により発火することがあります。



- **使用中や使用後しばらくは高温部に触れない**
やけどの原因となります。

火災を防ぐために

- 周囲の可燃物から、次の距離を離してご使用ください。(可燃物が木製の壁・家具などの場合)

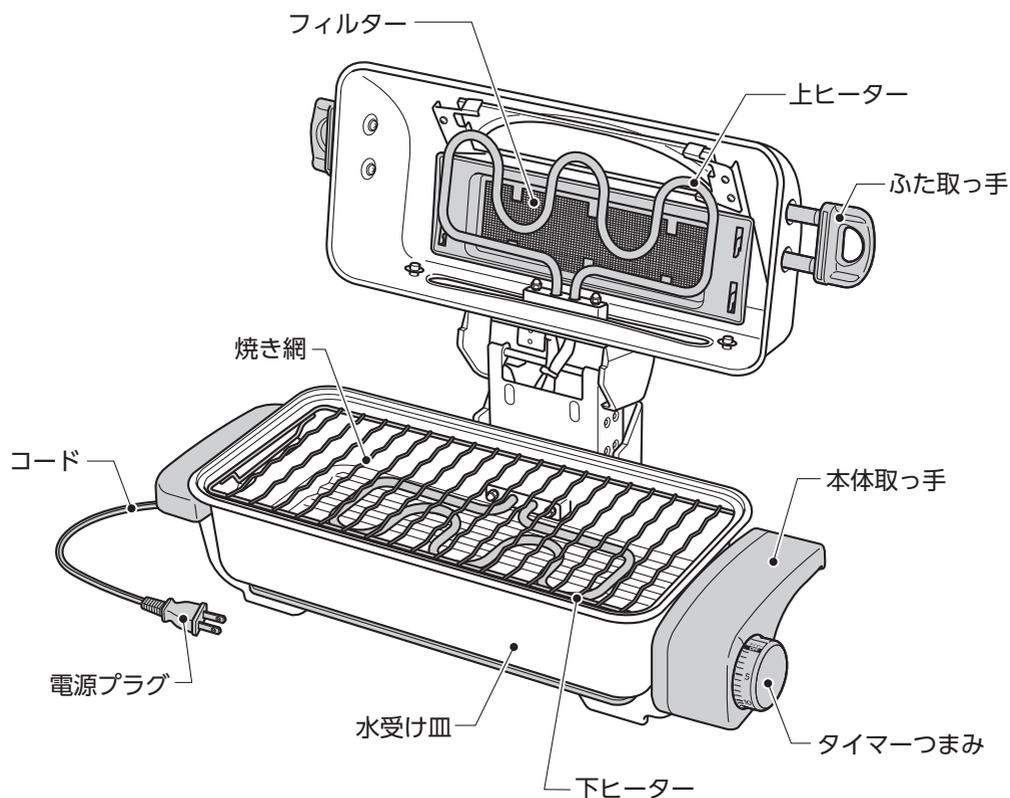


※前面および側面の片方は30cm以上開放してください。

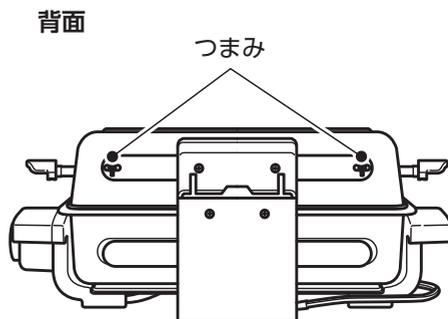
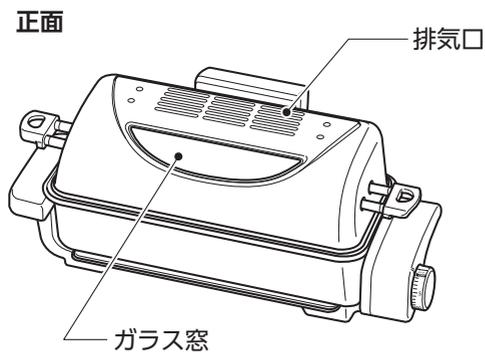
- プラスチックやビニールクロスなど熱に弱い壁や家具の場合は、上記よりさらに距離を離してください。(変色、変形の原因となります)
- 燃えやすい物を本体の上ののせたり、本体の下に入れしないでください。

各部のなまえ

ふたを開けたところ



ふたを閉めたところ



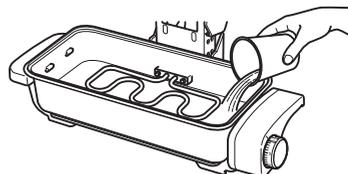
お使いになる前に

本体の準備

1. タイマーつまみの目盛が「切」になっている状態で、電源プラグをコンセントに差し込む

2. 水受け皿に水**200ml**を入れる

- 水を入れすぎないでください。
- 水を入れる際、ヒーターにかからないようにしてください。
- 調理中に水受け皿の水が少なくなったら、注ぎ足してください。



注意

• 必ず水を入れて使用する

過熱によりふたの内側や水受け皿の塗装がはがれ、腐食や故障の原因となります。

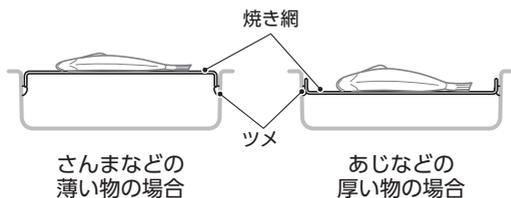
使い方

1. ふたを開けてツメに焼き網をのせる

- 調理物の厚みによって焼き網の表裏を変えて、高さを調節してください。

表面

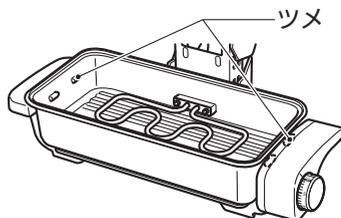
裏面



さんまなどの
薄い物の場合

あじなどの
厚い物の場合

- 焼き網に油を塗ってから焼くと、仕上がりが良く調理できます。

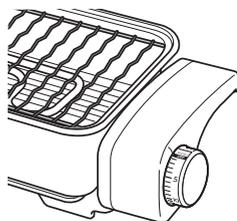


2. 予熱する(約5分間)

- ふたを閉め、タイマーつまみの目盛を「5」に合わせます。
- 「チーン」という音が鳴ったら、予熱は完了です。



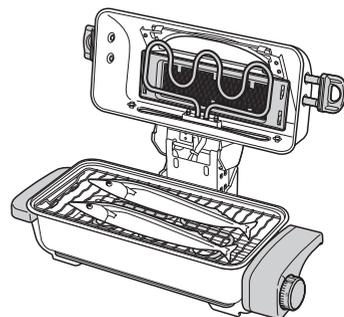
- 長時間(10分以上)予熱しない
故障の原因となります。



3. 調理物を焼く

- ふたを開け、調理物をのせます。
- ふたを閉め、タイマーつまみの目盛を調理物に応じて合わせます。
- 1目盛は約1分です。
- 目盛を「5」以下に合わせるときは、一度目盛を「6」以上に回してから戻してください。
- 途中で調理を中止したいときは、タイマーつまみを「OFF」に戻してください。

※調理時間は、**調理時間の目安**(P. 7)を参考にしてください。



- ガラス窓から焼け具合を確認する
- 調理中に水受け皿の水が少なくなったら、水を注ぎ足す
調理中に水がなくなると、取っ手が熱くなる場合があります。また、下ヒーターに水がかからないように注ぎ足してください。
- 調理中にふたを開けるときは、ヒーターおよび金属部分が熱くなっているので、手を触れない
- 必要以上に加熱しない

使い方(つづき)

4. 調理物を取り出す

- ・「チーン」という音が鳴ったら、ふたを開けて調理物を取り出してください。
- ・本体が熱くなっていますので、ふた取っ手以外には手を触れないでください。
- ・ふたを開ける際は、中から熱い蒸気や煙が出ますので、顔を近づけないでください。

調理時間の目安

調理物	数量	長さ (約cm)	1つあたりの重さ (約g)	調理時間 (分)
さんまの塩焼き	2尾	30	120	15～20
あじの塩焼き	1尾	28	200	20～25
さんまの開き	1尾	30	100	10～13
あじの開き	1尾	22	120	12～14
さけの切り身	2切	15	75	9～12
ぶりの照り焼き	2切	10	60	9～12
焼き鳥	4本	10	50	12～15
フランクフルト	4本	10	40	7～10
長ナス	2本	直径4	130	15～17
フライ温め	2～3枚	-	-	5～8
天ぷら温め	3～4枚	-	-	5～8

- ・冷凍した調理物は、完全に解凍してから調理してください。
- ・調理物がヒーターに付着すると発火の可能性があります。スルメなどの反る物や、餅などの膨らむ物は調理しないでください。
- ・アルミホイルを使用する場合は、ヒーターと接触しないようにしてください。
- ・焼き網に油を塗ってから焼くと、仕上がりが良く調理できます。
- ・調理物の厚さは4cm以下にしてください。4cmを超えると、表面が焦げたり中まで火が通らないなど、うまく調理ができない場合があります。
- ・調理物の大きさや数量によっては、目安時間どおりに調理をしても焼きムラが生じることがあります。その場合は焼く位置や、時間を変えるなど、焼け具合を見ながら調理してください。
- ・照り焼きの場合は、たれをよく切ってから調理してください。
- ・連続して焼く場合は、調理時間を短めに設定し、水がなくならないように注意してください。

お手入れ

*電源プラグをコンセントから抜き、製品が十分に冷めてからお手入れを行ってください。



• **ご使用後は必ずお手入れをする**

汚れをそのまま放置しておく、焼きムラや発煙・発火の原因となります。

• **ふた・水受け皿・フィルターは、無理に取り外さない**

故障・破損・変形のおそれがあります。

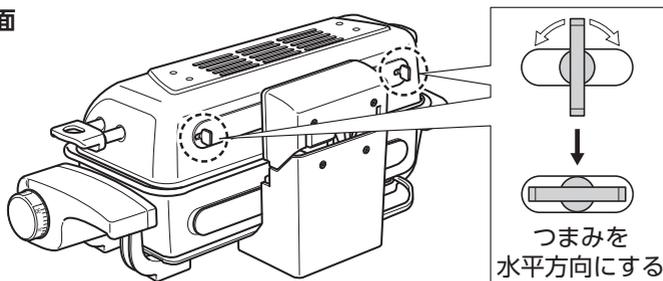
• **水受け皿の取り外しは、必ずふたを外してから行う**

水受け皿なしでふたを開けて取り外しを行うと、本体・ふたが後方に倒れるおそれがあります。

1. ふたを外す

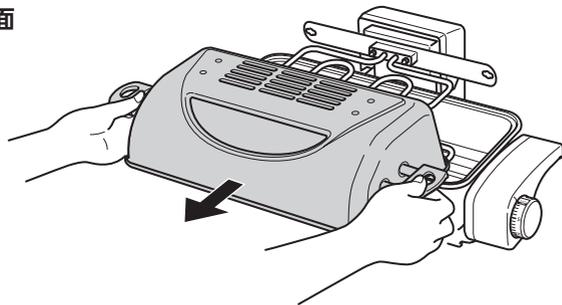
①ふたを閉めた状態で、本体背面のつまみ(2箇所)を水平方向にします。

背面



②ふた取っ手を持ち、本体正面から水平に引き抜きます。

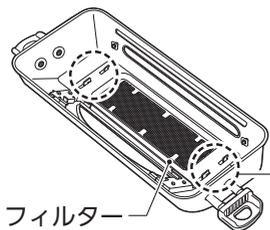
正面



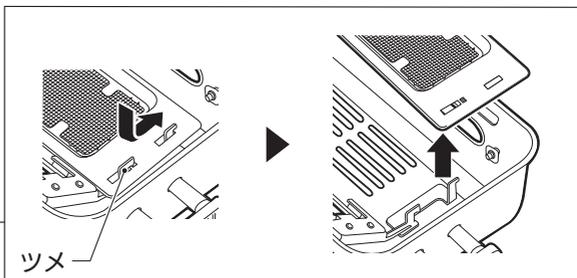
2. ふた内側のフィルターを外す

• フィルターの端を、片側ずつ押し下げながら、ツメから取り外します。

ふた内部



フィルター



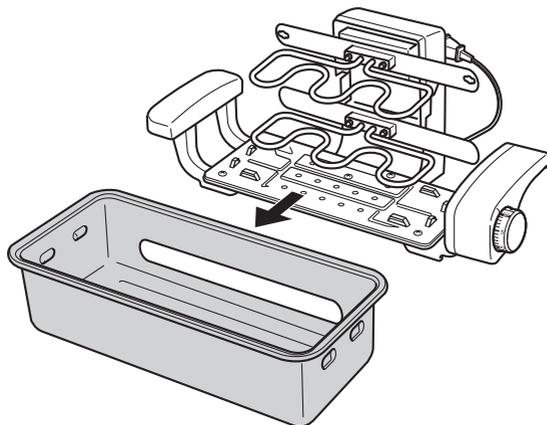
ツメ

※網状のセラミック部分は取り外さないでください。

お手入れ(つづき)

3. 水受け皿を外す

- 本体正面から水平に引き抜きます。
- 水受け皿を外すときは、水がこぼれないように注意してください。



4. 部分ごとに汚れを取る



注意

• 次のものは、使用しない

- 台所用中性洗剤以外の洗剤・シンナー・ベンジン・漂白剤など (変色・割れ・劣化・腐食の原因)
- みがき粉・ナイロンたわし・ブラシ・金属製のもの・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・研磨剤入り洗剤など (表面が傷付く原因)
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強く拭いたり長時間触れさせたりしない
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しない

焼き網

水受け皿

ふた

① 台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗う

② 水洗いする

③ 乾いたやわらかい布で拭く

本体

ヒーター部

フィルター

① 台所用中性洗剤を含ませたやわらかい布で汚れを拭き取る

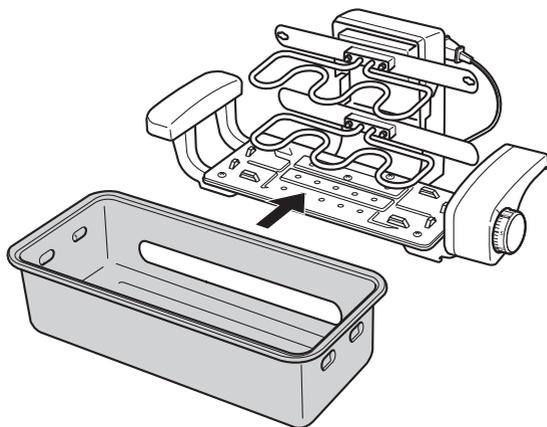
② 水で絞った布で拭く

③ 乾いたやわらかい布で水分を拭き取る

- 本体・ヒーター部の丸洗いはしないでください。

5. 水受け皿・フィルター・ふたを、外した逆の手順で取り付ける

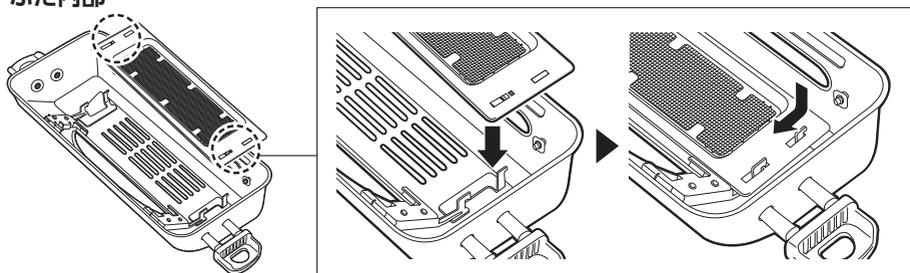
① 水受け皿



② フィルター

フィルター左右の穴をツメに差し込み、端を片側ずつ押し下げながら固定します。

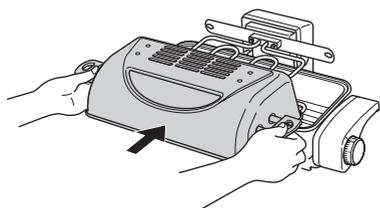
ふた内部



③ ふた

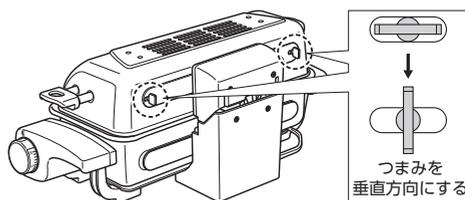
ふたを取り付けます。

正面



本体背面のつまみ（2箇所）を垂直方向にします。

背面



故障かな？と思われたときは

* 修理を依頼される前に、一度お調べください。

こんな場合	お調べください	対処
加熱しない	• 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	電源プラグを確実に差し込んでください。
	• タイマーを正しく設定していますか？	タイマーを正しく設定してください。
	• 水受け皿の水がなくなっていますか？	水受け皿に水を足してください。
煙が出る 臭いがする	• 庫内が汚れていませんか？	使用後は必ずお手入れをしてください。
	• 初めてご使用になるときに、煙が出たり、臭いがすることがありますが、異常ではありません。ご使用とともになくなります。	
	• 脂の多い調理物を焼くと煙が出やすくなります。 • フィルターに付着した水分などが加熱されて煙が出ることがあります。	
調理中、瞬間的に 庫内で炎が出たり、 排気口から煙が出る	• 下ヒーターの上に調理物の脂が直接落ちると、瞬間的に炎や煙が出ることがあります。また、脂の多い物を焼くと、脂から発生したガスが燃えることがありますが、故障ではありません。	
調理中、排気口や ふたの周囲から煙 が出る	• 前回の調理でヒーターに付着した脂が残っていると、通電してしばらくの間、脂が燃えて煙が出ることがあります。使用後は必ずお手入れをしてください。	

※以上をお調べいただき、なお異常があるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz共用
消 費 電 力	700W
外 形 寸 法	約450(幅)×210(奥行)×180(高さ)mm
焼 き 網 寸 法	約320(幅)×135(奥行)mm
質 量	約3.2kg
タ イ マ ー	30分計タイマー (報知音付き)
コ ー ド	約1.0m
付 属 品	取扱説明書(本書：保証書付)

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。
保証書はお買い上げの販売店による「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- フィッシュロースターの補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、本書の裏表紙（P. 15）に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- コゲくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お預かりしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お預かりしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 本書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご転居、ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理**がご依頼できない場合には、本書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または本書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは本書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

フィッシュロースター

保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KFR-0700		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対象部分	期間	(お買い上げ日より)
	本体	1	年
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	TEL
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9:00~17:30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2021年7月現在(所在地、電話番号などには変更がありませんので、その節はご容赦願います。)